

文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業

地域力再発見をめざす大学と地域との連携・協働による実践的研究

報告書第2号

# 平成23年度研究成果報告書

〈地域研究センター明石グループ〉

神戸学院大学地域研究センター

CENTER FOR AREA RESEARCH AND DEVELOPMENT  
KOBE GAKUIN UNIVERSITY

# CARD

Akashi

Nagata

Arise

文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業

地域力再発見をめざす大学と地域との連携・協働による  
実践的研究 報告書第2号

# 平成23年度 研究成果報告書

神戸学院大学地域研究センター

平成24年12月

# はじめに

2011年度より発足した、文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「地域研究プロジェクト」の一角を構成する、明石グループでは事業名を「『自然と歴史・文化』再発見チームの立ち上げ」とし、以下のよう  
に2分野6グループに分かれて活動している。

1. 各種の市民団体との協働により、伝統的民俗文化、伝統的地域産業等をテーマに、地域資源の再発見  
チームの立ち上げ
  - ① 高人口密度地域における理想的な海岸環境モデルの創出
  - ② 都市郊外地域における環境・社会が有する価値についての研究
  - ③ 越劇の理解と普及を通して新たな地域文化を創出するための研究
  - ④ 明石大蔵町を中心とした地元との共同作業による町の文化資源の再発見と活用、および未来への継承
2. 文化生活の拠点づくり、町づくり再発見チームの立ち上げ
  - ① アートによる地域活性化と魅力創造の実践的研究
  - ② 地域における体力づくりと生涯にわたる健康学習に関する研究

本年度の目標を①地域の「資源」の現状調査、②「資源」を利用した協働を行う連携先の模索と関係の構築、③地域と大学（教員、学生）の協働の試行の3つと定め、各グループにおいて活動を行った。

以下、その活動内容についてグループごとの報告となっている。

# 目次

---

1. 各種の市民団体との協働により、伝統的民俗文化、 伝統的地域産業等をテーマに、地域資源の再発見チームの立ち上げ	
① 高人口密度地域における理想的な海岸環境モデルの創出	9
② 都市郊外地域における環境・社会が有する価値についての研究	33
③ 越劇の理解と普及を通して新たな地域文化を創出するための研究	71
④ 明石大蔵町を中心とした地元との共同作業による町の文化資源の再発見と活用、 および未来への継承	101
2. 文化生活の拠点づくり、町づくり再発見チームの立ち上げ	
① アートによる地域活性化と魅力創造の実践的研究	107
② 地域における体力づくりと生涯にわたる健康学習に関する研究	113